

特集

編集部  
 の  
 オススメ

35

止まらない上位集中化!

# 市場占有率 2012

<b>COVERSTORY</b> .....	36	<b>PART③各種流通シェア</b>	
市場が縮小するニッポン 寡占化の流れは止まらない!		<b>①食品卸</b> .....	51
<b>PART①特別インタビュー</b> .....	38	年平均2%前後の縮小市場 業界大手の再編が進む	
<b>CGCグループ代表堀内淳弘</b>		<b>②通信販売</b> .....	52
SMの生き残りの選択肢は限られてきた!		約10年で通販市場は2倍に拡大 アマゾンジャパンの独走続く	
<b>PART②業態別シェア</b>		<b>③電子マネー</b> .....	53
<b>①食品スーパー</b> .....	41	WAONのシェアがダントツ! 決済金額は増加の一途	
マルナカグループを買収で、イオンの存在感が高まる		<b>PART④部門別売上高ランキング</b>	
<b>②生協</b> .....	42	<b>①PB</b> .....	54
宅配供給高が減少、合併により規模拡大を図る動きが活発に		「トップバリュ」は5000億円を突破 4大PB売上高は1兆6700億円に	
<b>③総合スーパー</b> .....	43	<b>②食品</b> .....	55
「最後の、唯一のGMSとして残る」イオン、GMS改革に手応え		コンビニ4社が10位以内にランクイン 35兆円市場で各社がしのぎを削る	
<b>④コンビニエンスストア</b> .....	44	<b>③衣料品</b> .....	56
大手3社、業績絶好調! 8兆6769億円市場を牽引		ユニクロ、しまむらが好調をキープ 百貨店、GMS各社は冬の時代続く	
<b>⑤ドラッグストア</b> .....	45	<b>④住居関連品</b> .....	57
売上高上位10社の市場占有率は49.0%にアップ		セブン・イレブン、1兆1514億円でトップ! 「製造小売業」が多数ランクイン	
<b>⑥百貨店</b> .....	46	<b>PART⑤番外編</b>	
先細りする国内市場 今後5年で1兆円減少へ		<b>①大手流通グループランキング</b> .....	58
<b>⑦ホームセンター</b> .....	47	イオングループが8兆円を突破! 共同仕入・協業グループが存在感	
寡占化が進み、上位10社の占有率は61.5%にアップ		<b>②アークスのシェアはいったいどうなっているのか?</b> .....	59
<b>⑧家電量販店</b> .....	48	ジョイスを傘下に収め 北東北で圧倒的なシェアを握る	
「家電エコポイント」効果で市場規模拡大、8兆円台に			
<b>⑨外食</b> .....	49		
ゼンショーが売上高で首位に マクドナルドは過去最高益を更新			
<b>⑩総菜専門店</b> .....	50		
市場規模は2兆8082億円 上位5社のシェアは10.9%			
<b>⑪100円ショップ</b> .....	50		
大創産業が63%のシェアで独走 2位セリアは売上伸ばす			

▶米国では、小売業界の寡占化が進んでいる。ドラッグストアは3社(ウォルグリーン、CVS、ケアマーク、ライトエイド)、ホームセンターは2社(ホームデポ、ロウズ)、ディスカウントストアは3社(ウォルマート、ターゲット、Kマート)、ホールセールクラブは2社(コストコ、サムズ)といった具合だ。▶欧州しかり。日本もまたしかりである。母国での厳しい競争を勝ち抜いた小売企業は、今度は“グローバルリテラー”と化して世界市場をめざす——。それは、拡大抜きには成長できないチェーンストアにとっての宿命と言っているいかもかもしれない。▶今号の特集にあるように、日本の小売業界もM&A(合併・買収)、合従連衡と規模拡大、寡占化の動きが俄然、活発化してきた。ただ、あくまでも見誤りたくないのは、それは消費者にとって何の関係もないということだ。消費者にとって、寡占化は、選択の幅が狭まるという意味においては、むしろマイナスだ。また、英国のように物価を高止まりさせる要因にもなりかねない。消費者視点に立った規模拡大や寡占化とは何であるか、を企業経営者は今一度自問してみたい。

「CSA編集長のBLOG」(検索)でバックナンバーとオリジナル(毎日更新)を公開中!

●本誌で使用している略語

- CRM:カスタマー・リレーションシップ・マネジメント
- CVS:コンビニエンスストア
- DS:ディスカウントストア
- EOR:エフィシエント・コンシューマー・レスポンス
- FC:フランチャイズ・チェーン
- FSP:フリークエント・ショッパーズ・プログラム
- GMS:ゼネラル・マーチャント・ストア
- H&BC:ヘルス&ビューティケア(美容健康関連商品)
- HC:ホームセンター
- MD:マートチャージング
- NB:ナショナルブランド
- PB:プライベートブランド
- QR:クイック・レスポンス
- SC:ショッピングセンター
- SKU:ストック・キーピング・ユニット(絶対単品)
- SM:スーパーマーケット(食品スーパー)
- SCM:サプライチェーン・マネジメント
- DgS:ドラッグストア
- SuC:スーパーセンター

●本誌の海外提携雑誌



The editorial content of Chain Store Age is in some part translated and adopted from magazines and newspapers shown above (published in the United States of America by Leiber-Friedman Inc.) under agreement granting executive Japanese language rights to such material to Diamond Friedman Co. Ltd.

**CSA SPECIAL** **18**

編集長の  
**ホメ**  
の

## 新鮮市場 きむら

わずか10年間で売上高を  
10倍に拡大 生鮮を武器に  
消費者の強い支持を獲得

**特別企画** **60**

## 女子会を 盛り上げよう!

経済効果4000億円の  
「女子会」  
攻略の基本は「あ・い・う・え・お」

**NEW STORE REPORT**

**ジョイス八戸石堂店** ..... **22**  
青森県1号店は最新の「食の提案型SM」

**ダイエー津久井店** ..... **24**  
旧店を建て替え、エリア内のシェア回復ねらう

**デイリーカーナートイズミヤ天六樋之口店** ..... **26**  
4年9カ月ぶりのSMを大阪市中心部に outlet

**サミットストア石神井公園店** ..... **28**  
激戦区でドミナント強化を図る橋頭堡

**デリマーケット志方店(神戸クック)** ..... **30**  
ふだん必要な食材を揃えたCVS型の新業態

**ズームアップ青果/鮮魚** ..... **32**

**連載**

データで見る流通 ..... **5**  
「タブレット・コマース」へと歩み出した米国消費者

**NEW STORE INFORMATION** ..... **10**  
新店情報

**CSA FRONTLINE** ..... **11**  
ユニー●持ち株会社化でグループシナジーをめざす ほか

井本省吾の流通時評 ..... **13**  
シニアを奪い合う小売業

**CSA BOOK REVIEW** ..... **14**  
ビジネス書ランキング

**CSA WORLD NEWS** ..... **15**  
ウォルマート●グリーターの役割見直し、店内誘導機能を強化へ ほか

**CSA INSIDER** ..... **16**  
東北地方で“南下”開始!アークス、ジョイスと統合へ ほか

桜井多恵子の食品スーパー大革命 ..... **66**  
第12回●「発注量決定の重要性」

太田美和子の流通英語のABC ..... **68**

**SCENE 27**●動詞を使わない質問の仕方① ..... **89**  
樽谷哲也の評伝・渥美俊一「革命一代」第4章  
第75回●猛き息吹[9] 渥美俊一と共済部

**MD EDITION** **69**

パワーコンセプトノート ..... **70**  
売場づくりのヒント 7月

**MD FOCUS**・ノンアルコール飲料 ..... **74**

新製品アクセス情報 ..... **82**

注目プロモーション ..... **83**

トレードスキャン・大王製紙/アグロスーパー ..... **84**